

藤沢総合高等学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

審議会等名称	令和7年度 藤沢総合高等学校 第3回 学校運営協議会
開催日時	令和8年3月13日(金) 15時00分～16時40分
開催場所	藤沢総合高等学校 3年8組教室
出席者	学校運営協議会委員 5名 事務局(副校長・教頭・総括教諭・担当者) 10名
下欄に掲載するもの	・議事概要
審議(会議)経過	<p>1 校長挨拶</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 今年度の取組報告について(各グループ総括教諭)</p> <p>カリキュラムGより 目標に応じて、必修科目はすべて通年化。増単科目、 Semester 制科目を単年科目への移行、運営をしてきた。 定期試験の日程の間隔を広げ、無理のない日程調整にした。 試験では、自動採点システムを導入、運用、管理した。デジタル返却を導入、実施した。 遅刻者は、減少傾向が続いている。</p> <p>総合推進Gより 自分自身でボランティアを見つけてくる生徒が多かった。また、児童生徒に興味関心のある生徒が多く、児童福祉関係の放課後学習などのボランティアに参加する生徒が多かった。 本校は、ボランティアの時間で3単位までの認定があるため、積極性が見られた。さらに、ボランティアの単位申請後も継続して参加している生徒が多い。</p> <p>ガイダンスGより 3年次の進学先 大学一般選抜の難易度が昨年より上昇した。国公立大学に3名合格した。在県生徒6名が大学に進学した。 外部試験の取り組みに対して差異がある。現在の自分の立ち位置について把握する必要があるため、必要なことであることの理解を進めていきたい。</p> <p>生徒活動Gより 前年度の振り返りを基に、生徒の意見を多く取り込み行事を運営、実施することができた。体育祭では、熱中症で最後まで参加できなかった生徒が1名出た。競技数の削減や実施日の調整を行い、安全に実施できる行事にしていきたい。 部活動で外部との連携が測れたため地域とのつながりを持つことができた。 ダンス部の報告(第18回日本高校ダンス部選手権ダンススタジアム</p>

	<p>公式web戦全国大会スモールクラス5位、神奈川県高等学校ダンス新人大会フリー部門第7位)</p> <p>生徒支援Gより 人間関係トラブルでの教員への相談は多い。かながわ子どもサポートドック、スクリーニング会議の実施を来年度は早めに実施する。担任との面談やSC,SSWとの連携を主にサポートしていく。SNSの使い方、怖さというものを伝え続けていく必要がある。コロナやインフルエンザの流行にともない、今年度は学級閉鎖が1年次で2クラス出た。</p> <p>総務Gより 第2回防災訓練では、藤沢消防所に協力をしていただき、模擬消火体験を実施した。 次年度、8月中にオフィス改善が入る。</p> <p>4 意見交換 意見：通年科目の年次割合について、研究授業の実践をさらに増やしていく必要がある。 質問：研修先が北海道から大阪方面へ変更となった点について、課題研究との連携状況はどのようになっているか。 回答：来年度からの実施予定であり、今年度と同様の研修プログラムの見込みである。 意見：「コスモスのつどい」について、生徒との対話が活発で、質問も多く出ており非常に良かったと。 意見：今後の総合型選抜では、「自分が何になりたいか、何をしたいか」を明確に伝えられる生徒が評価され、選抜されていくと予測しているとの見解が示された。 意見：インタビュー実習の内容について。 意見：ボランティア実習に関して「ぜひ本校にも来てほしい」との要望が示された。また、来年度に同校が創立60周年を迎えることから、記念事業としてダンスやスポーツ等を共に実施したい。 報告：PTA委員の勧誘状況について4名の募集に対し本部役員を含めても人員が十分に集まらない現状がある。</p> <p>5 諸連絡 学校施設管理員の任用に係る同意について。 以上</p>
次回開催予定日	令和8年6月予定
問合せ先	副校長 相川 電話 0466-45-5325 (直通)